

六甲山光のアート Lightscape in Rokko ライティングテーマ『枕草子』は今年がラスト！ 夏バージョン「夏は夜」は6月1日(土)～8月31日(土)まで！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社100%出資)が六甲山上で運営する「自然体感展望台 六甲枝垂れ」で実施している「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」は、「枕草子」をテーマにライティングしており、3月16日(土)から実施している春バージョン「春はあけぼの」は、毎夜多くの観光客の方にお楽しみいただいています。

「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」は、1000万色以上の色彩表現ができる LED 照明を使って、展望台全体を覆うフレームを、限りなく自然光に近い光で内側から照らす光の演出です。月、雨、夕焼けなどの親しみ深い風景をイメージした光による描写は、照明デザイナー・伏見雅之氏の演出によるもので、六甲山から望む1000万ドルの夜景とともに、季節の移ろいを感じる幻想的な光景をお楽しみいただけます。

6月1日(土)から始まる夏バージョン「夏は夜」では、月が明るい夏の夜の情景の中で、蛍の飛び交う様子や、雨の日の様子を、約7分間の光の演出で表現します。

◆六甲山光のアート Lightscape in Rokko ～夏バージョン「夏は夜」～ 開催概要◆

1000万色以上の色彩表現ができる最新の LED 照明器具を使い、限りなく自然光に近い光で、展望台全体を覆うフレームを内側から照らす光のイベントです。約7分間の演出を繰り返し、19:00のガイドツアー(参加無料・別途入場料要)では、「六甲山光のアート」や阪神間のパノラマ夜景、六甲枝垂れの設計に関してスタッフが解説します。

夏バージョン「夏は夜」のコンセプト

夏の夜の、月が明るい情景の中で、蛍が飛び交ってぼんやりと光る姿や、雨の日の様子を表現します。

【開催日時】 6月1日(土)～8月31日(土)
19:00～21:00(20:30受付終了)
※天候等により変更の場合があります。

【入場料金】 大人(中学生以上)300円、小人(4歳～小学生)200円

演出作家:伏見雅之氏プロフィール

光を通して日常空間や都市空間を彩り、生活を豊かにする表現のツールとして活動しています。2010年、2011年、2012年、2017年、2018年 六甲ミーツ・アート 芸術散歩招待アーティストです。



Lightscape in Rokko 夏バージョン「夏は夜」

「自然体感展望台 六甲枝垂れ」 営業概要

【営業時間】10:00～21:00(最終受付20:30) ※天候等により変更の場合があります。

【定休日】期間中無休 【入場料金】大人(中学生以上)300円、小人(4歳～小学生)200円

【所在地】〒657-0101 神戸市灘区六甲山町五介山1877-9

【お問合わせ先】六甲ガーデンテラス TEL:078-894-2281/FAX:078-891-1171